# Vol.30 平成22年11月号

晩秋の候、

益々ご清祥のこととお喜び申し

第本県人吉市駒井田町1952-34 TEL 0966-22-5800 FAX 0966-22-5802

office@k-mizoguchi.com ttp://www.k-mizoguchi.com

がら、引き続き景気・雇

国の経済対策の動向も見極めな

出て

用対策を着実に進めて

日頃より皆様方の温かいご指導ご支

かしながら現政権で本当に大丈夫かと思 いくつも発生しているのも

決し提出しました。

国固有の領土で

で起こった中国漁船による日本領海侵犯・

衝突事件です。 かのごとき誤解を出 この事件での政府 れました。 題がある

視船への衝突事 こった中国漁船の領海侵犯、 28日に国に対して「尖閣諸 した対応を求める意見書」を全会一致で可 そこで熊本県議会では全国に先 一件の真 相究明と国の毅然と 、海上保安庁巡諸島付近で起

溝口幸治

②中国船の逮捕に際しての映像を撮影 ①中国人船長を処分保留で釈放した那覇地 ビデオを公開し、衝突事件の真実を国民並 検の対応の根拠を国民に説明すること。 ひに世界に明らかにすること。

0月18日/東校区町内会要望

批判し憤るよりも、 漁業活動が出来るよう、 がなすべきことを訴え 動を日本は許さな はならないと強く この3点です 土領海を力ずく いった意味では 立場で日

の行

制強化を図り、我が国の漁業者が安心し

管区海上保安部の監視・警備体制等の体

▼編集後記 古代ギリシャの哲学者、プラトンの著作「メ ン」では "徳とは何か" について、ソクラテスと 青年メノンとの哲学的な対話が展開されま す。「シビレエイは、自分がシビれているからこ そ相手をシビれさせることができる」というた とえは有名ですが、青年メノンは、ソクラテス の人間的な魅力や、影響力のすごさを、シビレ す。自分がどれだけ情熱を傾けているのか、こ れを測るには周囲にどれだけ協力者が集まっ ているかが一つのバローメーターになるのか この会報のお問合せは

### 溝口幸治事務所

人吉市駒井田町1952-34

tel 0966-22-5800 fax 0966-22-5802 http://www.k-mizoguchi.com









厚生常任委員会管内視察を行いました。



# 12月8日午前10時から県議会一般質問の予定です。

傍聴ご希望の方は、事務所までご連絡ください。

### 【通告予定】

- 1. 国宝青井阿蘇神社及び文化苑を含めた周辺の保存整備と活用について
- 2. 口蹄疫の影響と今後の対策について

時:平成22年9月7日(火)

❸人吉総合病院

6深野酒造株

●九ちゃんクラブ「ふれあい広場」

2「青井さん」ふれあいサロン

●球磨焼酎リサイクリーン(株)

- 3. 消防組織の広域化の実現について
- 4. 教科書採択について
- 5. 県道上漆田東間下線の整備について
- 6. 歯及び口腔の健康づくり推進条例について
- 障がい者への差別をなくす条例(仮称)について
- 8. 新保育システムの問題点について



もしれません。

総合管理学部で 年

今回のインター

ンシップで私は

2ヶ月のインタ ンを通して、私は

来ました。

祭りなどのたくさんの経験を通し ゃることを、部会・議会の傍聴やお ないところで尽力されてい ろで多くの方が、日々私たちの知ら の繋がり、また、普段見えないとこ えてみることや、お祭りによる地域 ために与えられる情報を自分で考 その中でも、情報を的確にとらえる て感じることが出来ました。 らっ

ました。 2ヶ月間本当にありがとうござい この経験はたくさんの方々の協力 により出来たものです。

熊本県立大学

谷 摩

本当に多くのことを学ぶことが出

と素晴らしさを身をもって感じま 統を受け継いでいくことの大切さ 方々と交流する機会が多くあり、と と学びを得ることができました。 ンター 2ヶ月間の溝口議員事務所での ても良い経験となりました。また伝 ではなかなかできないような経験 人吉での活動はお祭りなど地元の ただ大学生生活を送っているだけ ンシップを通して私は普段

だったのですが日数を重ねるうち 議会棟に赴き、最初は政治や議会と 身近に感じることができました。 に内容や議会進行のシステムを理 9月後半からは県議会傍聴をしに いうと固くわかりにく く関わっていることを知り、政治を いき、政治は自分の生活に深 -メージ

溝口議員を始め事務所の方や地元 学ぶことが多くありました。今回学 の方々などインターンシップに関 うことも多くありましたがその分 ました。初めての経験ばかりで戸惑 前にまして興味を持つことができ 熊本県立大学 にありがとうございました。 わった全ての方に感謝します。本当 んだことをこれからの生活で生か になりました. っともっと地元人吉のことを好き していきたいです。 し、政治に対しても以

ゆうれい祭りのボランティアとして参加

総合管理学部 车

礼



汀. できました。

して、私は様々な経験をすることが今回のインターンシップ活動を通 今回のイ

ことができました。 と一生懸命働いていることを た議員さん達が地元を良くしよう 県議会傍聴では、地域から選出され 知

さんは地元地域にとても密着. また、祭り等の手伝いを通して、 と感じました。 ン能力は今後必要不可欠なも てみると人脈とコミュニケ いると感じました。活動全体を通 のだ 議員 シ して ∃

います。 標を持っ 標を持って生活していきたい今後も、大学生活の中で将来へ と思目

年

## 9月定例県議会で熊本県議会から国に提出した意見書一覧

- ①尖閣諸島付近で起こった中国漁船の領海侵犯、海上保安庁巡視船への衝突事件の 真相究明と国の毅然とした対応を求める意見書 ②国立大学法人の運営費交付金等の確保について配慮を求める意見書
- ③口蹄疫被害への支援と防疫強化を求める意見書
- ④完全な地上デジタル化放送の実施に向けて円滑な移行策を求める意見書
- ⑤21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書
- ⑥民業圧迫につながる郵便貯金の預入限度額引上げ等の再検討を求める意見書
- ⑦子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書
- **⑧地方選挙における候補者に関する情報の充実等を図るための公職選挙法の改正を** 求める意見書
- ⑨司法修習生に対する給費制の存続を求める意見書
- ⑩私学助成制度の堅持及び充実強化に関する意見書
- ⑪第3次男女共同参画基本計画における選択的夫婦別姓の推進に反対する意見書
- ②赤潮被災支援への早急な対応を求める意見書
- ③農業農村整備に必要な予算確保に関する意見書

め目的、

- (4)九州新幹線鹿児島ルート全線開業に伴う在来線の利便性の確保を求める意見書
- **⑥肥薩おれんじ鉄道への支援を求める意見書**

「熊本県歯

くり進

条例」を

委員会を超党派で発足し私が委員長を仰せつかり取りまとめを行ってきまし議の場として6月定例会で熊本県歯・口腔の健康づくり推進条例(仮称)検討条例制定を検討するに当たっては、地方自治法第100条第12項に基づく協

学校や保育所で実施されているフッ化物洗口の現地視察を行いながら、

議員

こうした中、自由民主党県議団でも勉強会を行い、関係者との意見交換会や

提案で条例を制定する準備を行ってまいりました。

との思いから県議会では議論がなされてきました。なっています。これは、全国ワースト2位。こうしり

たりの虫歯本数は、

さらに、平成21年度学校保健統計調査によると、12歳児(中学1年生)のなは30・2%と全国平均を上回り全国で31位という状況です。

2・6本と全国平均1・4本と比べると1・2本も多く 全国ワースト2位。こうした状況を何とか改善したい

の有病率は高い状況にあります。

り、子どものころからのむし歯予防、歯周病予防が大変重要となっています。 歯周病と心臓病など歯や口の健康が全身の健康につながるということがわ

人生にとって、健康はとても大切なものであり、特に、近年、歯周病と糖尿病

しかし、本県においては、子どもたちのむし歯や歯周病などの歯及び口腔疾患

これは都道府県順位で47位。つまり、

位。3歳児の

むし歯有病者率

人あ

平成20年度の健康診査による1歳6か月児のむし歯有病率は、

づくりとしております。

そして、関係する歯科医師等の役割

食生活・食育関係者の役割

、家庭の役

本県の特徴を出すことができた、歯磨き、フッ化物洗口を行う学

健・医療サービスを受けることができるようにすることを歯及び口腔の健康 また、条例(案)の基本は、県民誰もが、ライフステージに応じた適切な歯科保

た、条例(案)の基本は、県民隹らが、ライフ・・・・・・の支援、歯科保健等に関する実態調査などを定めた条例となっております。の支援、歯科保健等に関する実態調査などを定めた条例となっております。

条例(案)は、全部で16条から構成され、県民の歯及び口腔の健康づくりのた

校への支援を明確に規定したところなどは、割など、関係者の役割を明らかにしたことや

関係者の役割を明らかにしたことや、

のでないかと考えております。

ろな取組を進める上での大きな拠り所となると確信しております。

当該条例は、県民の歯及び口腔のより一層の健康づくりを推進し、県民が生

ますます健康な生活を送ることができるようにするためいろい